

5月臨時会

5月20日・29日に開催

新役員決定

任期満了に伴う市議会議員選挙が四月二十六日に行われ、二十八名の新しい議員が選出されました。

それに伴い、五月二十日、改選後の初議会となる臨時会が開催され、議長・副議長の選挙が行われました。

職員の給与条例等を可決

「鎌倉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」「鎌倉市老人保健医療事業特別会計補正予算」の二件の議案が市長から提出されたことを受け、五月二十九日に臨時会が開催されました。審議の結果、両議案とも総員の賛成により可決され、また、北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）が五月二十五日に核実験を実施したことを受け、同国の核実験に抗議することに関する決議を全会一致で行いました。

選挙の結果

【議長選挙】	
赤松正博議員	二十票
無効票(白票)	八票
【副議長選挙】	
高橋浩司議員	十八票
無効票(白票)	十票

選挙の結果、議長に赤松正博議員、副議長に高橋浩司議員が選出されるとともに、議会選出の監査委員として大石和久議員が選任されました。

(↓決議全文は3ページに掲載)



大石和久
監査委員

市議会議員当選三回
監査委員、議会運営委員会副委員長などを歴任
(公明党鎌倉市議会議員団)
城廻在住 四十九歳



高橋浩司
副議長

市議会議員当選五回
副議長、監査委員、文教常任委員長などを歴任
(鎌倉無所属の会)
浄明寺在住 四十六歳



赤松正博
議長

市議会議員当選十回
副議長、監査委員、建設常任委員長などを歴任
(日本共産党鎌倉市議会議員団)
長谷在住 六十三歳

各委員会の委員構成

委 員 (○委員長 ○副委員長)					
総務常任委員会	○岡田 和則 中澤 克之	○高野 洋一 太田 治代	千 一 松中 健治	安川 健人	
文教常任委員会	○久坂 くにえ 高橋 浩司	○前川 綾子 納所 輝次	石川 敦子 小田嶋敏浩	飯野 眞毅	
観光厚生常任委員会	○渡辺 隆 山田 直人	○三宅 真里 渡邊昌一郎	長嶋 竜弘 吉岡 和江	西岡 幸子	
建設常任委員会	○石川 寿美 中村聡一郎	○池田 実 伊東 正博	赤松 正博 大石 和久	早稲田夕季	
議会運営委員会	○小田嶋敏浩 三宅 真里 前川 綾子	○長嶋 竜弘 太田 治代 伊東 正博	久坂 くにえ 岡田 和則	納所 輝次 吉岡 和江	
議会広報委員会	○高野 洋一 飯野 眞毅	○石川 敦子 池田 実	長嶋 竜弘 中村聡一郎	西岡 幸子	

議員研修会を開催

地方分権の大きな流れを受け、地方議会においては開かれた議会を目指すさまざまな取り組みが行われています。本市議会では議会の役割とあり方について、地方議会研究會代表の野村稔先生を招き、議会の役割や運営方法などについて研修を受けました。



議員研修会の様子



第18期市議会議員と市三役

(議員任期：平成21年5月15日～25年5月14日)

6月定例会

議決された主な議案

六月定例会では、市長から提出された条例制定及び改正議案の四議案、その他六議案を可決しました。主な内容は次のとおりです。

鎌倉市川喜多映画記念館 記念館条例の制定

本条例は、川喜多長政及びかしこの業績を永く後世に伝えるとともに、本市における映画文化の発展に資するため、鎌倉市川喜多映画記念館を設置し、その管理等について必要な事項を定めるもので、議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。



鎌倉市川喜多映画記念館完成予想図

なお、付託を受けた総務常任委員会において、本条例の制定に当たり次の意見を付しました。

工事請負契約の締結

『鎌倉市川喜多映画記念館』については、現在、開館に向けた準備を進めているところであるが、川喜多映画記念館の実現に向け、長年、市民や関係者が努力してきたことを十分に踏まえ、開館後の運営に当たっては、映画及び映画修整備工事について、若築建設株式会社横浜支店と工事請負契約を締結するもので、契約金額は二億七千二百七十九万円、工事のしゅん工期限は、

全国市議会議長会から 前議長に感謝状授与

五月二十七日に開催された第八十五回全国市議会議長会定期総会において、松中健治前議長が当議長会理事として会務運営の重責にあたり、当議長会の使命達成に尽くした功績により感謝状を授与され、赤松正博議長から伝達されました。



感謝状を受ける松中前議長

改築工事委託に関する 基本協定の締結

鎌倉市公共下水道汚水中継ポンプ場の機械設備、電気設備等の改築工事を委託するため、建設工事第一期改築更新委託に関する基本協定を、日本下水道事業団と締結するもので、協定金額は十八億二千五百九十二万九千円、協定期間は平成二十一年度から二十四年度までと定めるとともに、建設工事の委託の対象及び



腰越漁港改修計画全体イメージ図

補正予算を可決

◆一般会計
歳入歳出いずれも一億六千四百四十万円を追加するもので、補正後の総額は五百六十一億六千四百四十万円となり、主な内容は次のとおりです。

総務費：通勤災害に係る障害見舞金支給のための災害補償の経費
民生費：認定保育園運営費補助金及び扶助費の経費
衛生費：発熱外来開設のための施設改修、委託費等の経費及び太陽光発電装置設置に係る補助金の経費
農林水産業費：腰越漁港改修整備工事費の経費
土木費：緑地保全基金への寄附積立金

編集後記

改選後最初の議会だよりをお届けしました。
新しい議会構成となり、広報委員会も新たなメンバーになりました。市民感覚を生かして、より良い紙面づくりに取り組んでいきたいと思えます。

前期においても、文字のサイズを大きくするなど、読みやすくなるよう一定の改善をしてみました。まだまだ課題があると感じています。

特に、「議会用語」や文章表現が難しい、議会についての知識がないと内容がよく分からない、依然として文字数が多く読みづらいなど、さまざまなお意見をいただいています。

今後、一面に議会の概要を分かりやすい形で掲載する、全体として写真を増やすなどレイアウトを工夫する、「議会用語」の紹介欄を設けるなど、委員会として改めて紙面の改善に向け検討していきます。

(高野 洋一)

議会広報委員会	
委員長	高野 洋一
副委員長	石川 敦子
委員	長嶋 竜弘
委員	西岡 幸子
委員	飯野 眞毅
委員	池田 実
委員	中村聡一郎